

## (1) 中山間地域の農地耕作放棄未然防止 事例⑮ (鶴岡市温海地域全集落)

## 事例のポイント

- J A 出資法人による、引き受け手のいない農地の引き受け、耕作放棄地解消・未然防止の取組みを行っている。
- 地域全集落をサポートする担い手組織を設立し、担い手が不足する地域の農地耕作の引き受けを行っている。

## 地区概要・特徴

- 鶴岡市温海地域（旧温海町）は山地が9割を占め、小区画・不整形の圃場が多く農業の経営基盤がぜい弱なため、農家はほとんどが小規模兼業農家である。近年は高齢化による離農が進み、地域の担い手不足から、荒廃農地が急増しており、農地の保全維持が急務となっている。

## 取組み経過・支援等

- 平成 24 年 6 月に準備委員会を組織し、特定作業受委託契約により農地を引き受け、耕作放棄地再生利用緊急対策事業を活用した耕作放棄地解消活動や、自己保全管理受託による耕作放棄の未然防止活動を行ってきた。2 年間の実証事業を経て、平成 26 年 8 月に「(株)あつみ農地保全組合」として法人化した。
- 法人化初年度の平成 26 年度は 22.6ha を受託した。平成 27 年度は 30.6ha、平成 28 年度は 31.5ha と受託面積を増やしている。温海地域における農地の最終引き受け手（セーフティネット）として機能している。

## 成果

- 温海地域広域で耕作する担い手の設立



耕作道の状況

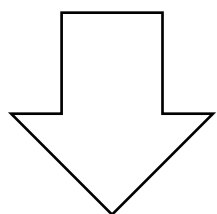


枝豆作付状況



機構事業の導入前・導入後の集積状況（平成28年12月末現在）

事業導入前



事業導入後



地域面積①	機構貸付面積②	集積率②/①	担い手数	主な担い手
640.0ha	211.8ha	33.1%	41 経営体	(株) あつみ農地保全組合